

生産活動開拓モデル事業 実績報告書

法人名: 株式会社 HooperDooper

事業所名: 就労継続支援B型事業所 sabot

サービス種別: 就労継続支援B型

対象事業	(1)新商品の開発及び既存商品の改良事業
事業実施前の状況・課題	当補助金の申請時点で登録利用者数が20名と、安定した新規利用者の受け入れが実現していた。しかし、利用者の増加に伴い工賃の向上及び多様性のある支援体制の構築が喫緊の課題となっていた。
事業の内容	オリジナル新商品(ポロシャツ)のデザイン編集及び商品製作、包装、販売を行う新事業に取り組んだ。 それに伴い、新規事業チームを編成し、技術担当として新たな作業指導員及び作業適正を満たす利用者を配置した。
事業の実績・効果 (※1)	当事業所に併設する店舗、最終的にサボテンにて新商品の試験販売を開始。 専用機器等の導入により、利用者のスキルアップ及び新たな軽作業の提供が可能となった。 ※「豊中市生産活動開拓モデル事業 実績報告書(別添資料)」参照
今後の課題・取り組み	【常設販売】 最終的にサボテンにて新商品の委託販売を常設で開始。 【イベント】 定期的に物販イベントへ参加し、利用者への機会の提供及び売上を還元する体験教室等への参加を企画予定。 (直近では大阪ガス株式会社 本社ビル前で開催されるバザーに新商品等の販売のため参加予定)
対象経費の支出済額	211,480 円
経費の内訳 (※2)	【デザイン編集用】 ・PC本体(2台) …84,500円(税込)/1台 ・マウス(2個) …2,170(税込)/1個 ・外付けSSD(1個) …9,480(税込)/1個 ・PCソフトウェア①(月規約)…1,180円(税込)/1ヵ月 ・PCソフトウェア②(月規約)…3,280円(税込)/1ヵ月 【製品制作用】 ・Tシャツくんジュニア(1台) …24,200円(税込)/1台
補助金所要額	200,000 円
担当者名・連絡先	代表取締役 大山琴子/支援員 紀ノ岡健翔 (TEL 06-7897-0011)

※1 「事業の実績・効果」が確認できる資料(事業実施前との比較、成果物等がわかるもの)を添付すること。

※2 「経費の内訳」及び支払った事実が確認できる書類(領収書等)を添付すること。

生産活動開拓モデル事業 実績報告書(別添資料)

【実績】 新商品の開発及び販売開始、売上向上

製品デザインを PC ソフトにて編集し、印刷機を用いたプリント、包装作業を担当チームが主体となって取り組んだ。試験販売期間（2024/3/15～2024/3/25）での初回売上額は 8,250 円と、直近 6 ヶ月間の月間平均売上額 2,016 円を大きく上回る結果となった。



【効果】 利用者のスキルアップ及び新たな軽作業の提供の実現

製品デザインの考案において、全利用者参加でコンテスト形式の選考を行った。その後、PC ソフトの編集作業や機材の取扱いは事前に研修を実施し、それぞれが工程毎に担当者として作業を分担して製品化。

その中で、更に追求したい得意なことや克服したい課題に取り組み、就労に向けてのスキルアップを図った。



【課題】 平均工賃月額の向上

当事業所、ひいては全国各地の就労継続支援 B 型事業所で課題となっている平均工賃月額の向上。今回の試験販売のみでは実現に至らなかったが、今後の新たな取り組みを進めていく中で、事業所全体での工賃向上に向けた支援体制の構築を試みる。

【今後の取り組み】 商品ラインナップの拡充及び、販売経路の新規開拓

常設販売にあたって再度製品仕様の見直しと、将来的には EC サイトでの販売も視野に入れて商品ラインナップの拡充を進める。

また、販売店舗から商品の委託生産を請け負う予定で、状況に応じて更に多くの利用者の参画が期待される。